

取扱説明書

オムロン デジタル自動血圧計
HEM-6113

All for Healthcare

5330315-8B

■このたびは、オムロン商品をお買い上げいただきましてありがとうございます。

■安全に正しくお使いいただくため、ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みください。

■本書は、いつもお手元においてご使用ください。

■本書は品質保証書を兼ねています。紛失しないように保管してください。

■本書に記載しているイラストはイメージ図です。

安全上のご注意

お使いになる前に必ずお読みください。

●ここに示した内容は、商品を安全に正しくお使いいただき、お使いになる人や、他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するためのものです。

●表示と意味は次のようになっています。

■警告、注意について

⚠ 警告

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うことが想定される内容を示します。

⚠ 注意

誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり物的損害*の発生が想定される内容を示します。

*物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットに関わる拡大損害を示します。

■図記号の例

❗

●記号は強制（必ず守ることを）を示します。
（左図は“必ず守る”）

🚫

○記号は禁止（してはいけないこと）を示します。
（左図は“禁止”）

⚠ 警告

電池の取り扱いについて

電池は乳幼児の手の届かないところに置いてください。

●乳幼児が電池を飲み込む恐れがあります。電池を飲み込んだときは、すぐ医師の治療を受けてください。

⚠ 注意

一般的なことについて

測定結果の自己判断、治療は危険です。

医師の指導に従ってください。

●自己判断は、病気の悪化につながることがあります。

●糖尿病、高脂血症、高血圧症などにより、動脈硬化が進むと末梢循環障害を引き起こすことがあります。このような場合、手首と上腕の血圧値に大きな差が見られることがあります。

⚠

重度の血行障害または血液疾患のある方は、医師の指導のもとご使用ください。

●圧迫により一時的に内出血が発生することがあります。

🚫

乳幼児や自分で意思表示ができない人には使用しないでください。

●事故やトラブルの原因になります。

🚫

血圧測定以外の目的で使用しないでください。

●事故やトラブルの原因になります。

🚫

血圧計の近くで、携帯電話を使用しないでください。

●誤動作の原因になります。

🚫

血圧計の本体や手首カフは、分解や改造をしないでください。

●正しい測定ができなくなります。

⚠

電池の取り扱いについて

電池の⊕ ⊖ 極を正しく入れてください。

●発熱や液漏れ、破裂などにより本体の破損や、けがの原因になります。

⚠

指定の電池を使ってください。

新しい電池と古い電池、銘柄や種類の違う電池を同時に使用しないでください。

●発熱や液漏れ、破裂などにより本体の破損や、けがの原因になります。

⚠

長期間（3 か月以上）使用しないときは、電池を取り外してください。

また、使用済みの電池はすぐに取り外し、すべて同時に新しいものと交換してください。

●液漏れなどにより、本体の破損や、けがの原因になります。

お願い

手首カフを無理に広げたり、折り曲げたりしないでください。

手首カフを手首に巻かない状態で加圧をしないでください。

本体に強いショックを与えたり、落としたりしないでください。

次のものが入っていますか？

商品は収納ケースの中に入っています。収納ケースから取り出して確認してください。

収納ケースの開け方

①親指を収納ケースのツメにかける

②収納ケースのツメをもう一方の親指で手前に引きながら上に開く

1 本体

お試し用電池
（単 4 形アルカリ乾電池 2 個）

2 収納ケース

3 取扱説明書
（本書：品質保証書付き）

5 医療機器添付文書

電池を入れる

1 電池カバーを外す

図のように電池カバー下側のつまみを押して外します。

2 電池を図の表示に合わせて入れる

3 電池カバーを閉める

“カチッ”と音がするまで閉めます。

✕ マークがついたら電池を交換

✕ マーク点滅：まもなく電池がなくなります（しばらく測定できます）。

✕ マーク点灯：電池が消耗しています。

omron
測定
停止
呼出
電池残量表示
低電圧表示
電池切れ表示

すべて同時に新しい電池（同じ種類のもの）と交換してください。

※単 4 形アルカリ乾電池以外は使用しないでください。

※電池交換は本体の電源を切ってからおこなってください。

※使用済みの電池は、お住まいの市区町村の指導に従って処分してください。

○単 4 形アルカリ乾電池（2 個）で約 300 回測定できます。
（室温 23℃、1 日 2 回、170 mmHg 加圧の場合）

○付属の電池はお試し用です。測定 300 回以内に寿命が切れることがあります。

各部の名前

本体

表示部

手首カフ
手首にピッタリ巻き上げます。

測定／停止スイッチ

記録呼出スイッチ

電池カバー

表示部

インテリセンスマーク

記録マーク

電池交換マーク

最高血圧

最低血圧

脈拍数／記録番号

排気マーク

手首カフを巻く

正確に測定するために手首カフを正しく巻いてください。

・右手、左手のどちらでも測定できます。

・トイレは先に済ませましょう。

・寒すぎたり暑すぎたりしない部屋で測りましょう。

・手首カフは素肌の上に巻いてください。

・衣服のそで口などを巻きこまないようにしてください。

1 手首カフを手首にかぶせる

左手の親指側を上に向け、表示部を上にしてかぶせます。

※尺骨にからないように手首カフの端が手首と手のひらの境目から 10～15 mm（人差し指 1 本分程度）あけてかぶせます。

2 手首カフの先を持って引っ張りながら、ピッタリ巻き上げる

※ピッタリ巻かないと正しく測定できないことがあります。

①

②

面ファスナーの全面がピッタリつくように指で軽く押さえてください。

※面ファスナーの全面がピッタリついていないと、測定中に手首カフがはずれ、測定できないことがあります。

※手首の細い方（手首周りが 145 mm 以下）は、ゆるく感じることがありますが、この場合、無理に巻き上げないでください。測定に影響はありません。

※手首カフが多く余り、邪魔になる場合は、折り返して止めることも可能です。

※手首カフの余った部分が、止められていなくても測定には影響がありません。

右手で測定する場合

右手首でも測定できます。

図のように装着してください。

正しい姿勢を確認する

リラックスして、背筋を伸ばし、姿勢よく座りましょう。

手首カフのハートマークを胸の中心にあてると、血圧計が心臓の高さになります。

このハートマークを胸の中心にあててください

※もう一方の手で手首カフを支えないでください。誤った測定結果の原因になります。

×

×

×

反らせない

握らない

曲げない

※手首や指を動かさないようにしてください。

手の力を抜く

血圧を測定する

1 測定／停止スイッチを押す

電源が入り、自動的に測定が始まります。

測定
停止
呼出

288
288
188

→

→

0

→

67

○測定を中止したいときは…

測定／停止スイッチを押すと、加圧が止まり手首カフの空気が抜けます。

2 測定結果が表示されたら測定終了

測定結果を確認します。

測定結果は自動的に血圧計が記録します。
（「測定記録を呼び出す」）

最高血圧

118

最低血圧

78

脈拍数

70

高血圧のめやす

近年、世界の主な学会では家庭における高血圧のめやすは以下の通りとされています。

最高血圧
（収縮期血圧）

135 mmHg以上

最低血圧
（拡張期血圧）

85 mmHg以上

出典：日本高血圧学会 高血圧治療ガイドライン2009

血圧の状態を知るめやすとして利用してください。

※心配な場合は必ず医師の指導を受けてください。

3 血圧計を取り外す

4 測定を終わる

測定／停止スイッチを押すと、電源が切れます。

○電源を切り忘れても、約 2 分後に電源が切れます。

測定記録を呼び出す

この血圧計は、測定した血圧と脈拍を自動的に記録し、呼び出すことができます。最大 30 回分の測定結果を見ることができます。

○記録された測定値が 30 回を超えると、古い測定結果は消去され、新しい測定結果が記録されます。

1 記録呼出スイッチを押す

記録されている最も新しい測定結果が表示されます。

測定
停止
呼出

129
67
83

最初に記録番号が表示されます。

2 記録呼出スイッチで他の測定結果を見る

○記録呼出スイッチを押すごとに（最も新しい測定結果）→（次に新しい測定結果）→……（最も古い測定結果）の順に表示され、（最も古い測定結果）まで進むと（最も新しい測定結果）に戻ります。

○スイッチを押し続けると早送りできます。

測定
停止
呼出

3 測定結果の表示を終わる

測定／停止スイッチを押すと、電源が切れます。

○電源を切り忘れても、約 2 分後に電源が切れます。

記録した測定結果をすべて消す

記録された測定結果をすべて消します。1 つずつ消すことはできません。

1 測定記録呼び出し中に記録呼出スイッチを押しながら、測定／停止スイッチを約 3 秒間押し続ける

測定
停止
呼出

※測定／停止スイッチを先に押さないでください。先に押すと電源が切れます。

お手入れと保管

お手入れについて

・血圧計はいつも清潔にしてお使いください。

・本体の汚れは乾いたやわらかい布でふき取ってください。

・汚れがひどいときは、水または中性洗剤をしみこませたやわらかい布をよく絞ってからふき取ります。その後、からふきしてください。

※本体内部に水などが入らないようにしてください。

■お手入れ時のお願い

・汚れを落とすとき、アルコール、ベンジン、シンナーなどを使用しないでください。

・手首カフは洗濯できません。また、ぬらさないでください。

保管について

使用後は、収納ケースに入れて保管してください。

手首カフを折りたたむ

■保管時のお願い

次のようなところに保管しないでください。

・水のかかるところ。

・高温・多湿、直射日光、ほこり、塩分などを含んだ空気の影響を受けるところ。

・傾斜、振動、衝撃のあるところ。

・化学薬品の保管場所や腐食性ガスの発生するところ。

長期間（3 か月以上）ご使用にならない場合は、電池を取り出して保管してください。

裏面もご覧ください

※通送料はお客にご負担となります。(別売品・消耗品は、インターネットでもお求めいただけます。)